

## 第3学年 音楽科 評価規準

時期	題材名 ○主な教材	主な評価領域	評価規準
4月	につぼんのうた みんなのうた ○春の小川 (2時間)	知識・技能	「春の小川」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「春の小川」を歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	「春の小川」の旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	「春の小川」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
4月～5月	楽ふとドレミ ○キラキラおひさま ○ドレミの歌 (7時間)	知識・技能	曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
5月	につぼんのうた みんなのうた ○茶つみ (2時間)	知識・技能	「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	「茶つみ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

## 第3学年 音楽科 評価規準

5月 ～ 6月	こんにちはリコーダー ○リコーダーは歌う ○シシシでおはなシ ○にじ色の風船 ○シラソでリレー ○マジカルシラソ (4時間)	知識・技能	リコーダーの音色と「シシシでおはなシ」の演奏の仕方との関わりに気付いている。 音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴き音を合わせて「ゆかいなまきば」を演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	リコーダーの音色、各曲の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リコーダーの演奏のよさを見だして聴いている。 リコーダーの音色、「にじ色の風船」の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
6月	ひびきのある歌声 ○この山光る ○ホルディリディア (3時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律のもつリズムや流れ、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律の特徴を生かした表現の工夫に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
7月	<音のスケッチ> ○いろいろな声で 表げんしよう (4時間)	知識・技能	いろいろな声の出し方、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりしている。
		思考・判断・表現	声の音色や高さ、強弱、長さなどを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	いろいろな声の出し方を試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

## 第3学年 音楽科 評価規準

9月	にっぽんのうた みんなのうた ○うさぎ (1時間)	知識・技能	「うさぎ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	呼吸や発音の仕方に気を付けて、「うさぎ」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	「うさぎ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
毎時	<めざせ 楽き名人> ○かえり道 ○ラドレでリレー ○レッツゴー ソーレー	知識・技能	リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付く。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音色や「レッツゴー ソーレー」の旋律、伴奏の速度やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
9月	せんりつと音色 ○ユモレスク ○白鳥 (4時間)	知識	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

## 第3学年 音楽科 評価規準

9 ～ 10 月	曲に合った歌い方 ○森の子もり歌 (3時間)	知識・技能	曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
10 月	にっぽんのうた みんなのうた ○ふじ山 (3時間)	知識・技能	「ふじ山」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、「ふじ山」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	「ふじ山」の旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
10 ～ 11 月	日本と世界の音楽 ○日本や世界の子どもたちの歌 ○十五夜さんのもちつき ○陽気なかじや ○メロンの気持ち (7時間)	知識・技能	「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
		思考・判断・表現	「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
		主体的に学習に取り組む態度	「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
10 ～ 11 月	日本と世界の音楽 ○日本や世界の子どもたちの歌 ○十五夜さんのもちつき ○陽気なかじや ○メロンの気持ち (7時間)	知識・技能	曲想とリズム、呼びかけとこたえ、音の重なりなど音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり楽器を演奏したり体を動かしたりする技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律やリズム、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。
10 ～ 11 月	日本と世界の音楽 ○日本や世界の子どもたちの歌 ○十五夜さんのもちつき ○陽気なかじや ○メロンの気持ち (7時間)	知識・技能	曲想とリズム、呼びかけとこたえ、音の重なりなど音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり楽器を演奏したり体を動かしたりする技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	日本や世界の歌を聴いたり、体を動かしながら表現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

## 第3学年 音楽科 評価規準

11 月 12 月	〈音のスケッチ〉 ○雪のおどり (4時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、伴奏を聴きながら即興的に音を選択したり、リレーしたりして表現する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うか、どのような旋律をつくるかについて思いや意図をもっている。
1 月	パートの役わり ○せいじゃの行進 (5時間)	知識・技能	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
毎 時	〈めざせ 楽き名人〉 「あくびのうた」 「冬さん、さようなら」	知識・技能	リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

## 第3学年 音楽科 評価規準

2月	音楽のききどころ ○「アルルの女」から「メヌエット」 (3時間)	知識・技能	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
2・3月	思いに合った表げん ○パフ (5時間)	知識・技能	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
3月	〈音のスケッチ〉 ○音のひびきや 組み合わせを楽しもう (3時間)	知識・技能	いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	打楽器の音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。
		主体的に学習に取り組む態度	打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組もうとしている。

## 第3学年 音楽科 評価規準

随時	〈物語の音楽を楽しもう〉 「ピーターとおおかみ」 (2時間)	知識	曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	物語を音楽が表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。